



# 平成 26 年度 第三者評価結果 公表資料

特別養護老人ホーム

ぽー愛

【受審No.26-004】

## 公表内容

施設基本情報シート

外部評価結果

施設の見解

家族アンケート回収率 66.0%

一般社団法人神戸市老人福祉施設連盟

第三者評価制度評価委員会



神戸市老人福祉施設連盟 第三者評価【基本情報シート】

施設名	介護老人福祉施設 ぽー愛	定員	50名
設置・運営(法人名)	社会福祉法人 明倫福祉会	開設	平成13年8月15日
所在地	〒650-0046 神戸市中央区港島5-2	TEL	078-303-0600
交通アクセス	三宮よりポーターナー市民広場駅下車 徒歩3~5分	URL	<a href="http://www.meirinfukushi.or.jp">http://www.meirinfukushi.or.jp</a>

■法人の事業体制

1 同一法人内での実施事業			
・介護老人福祉施設(ぽー愛50名、愛しや80名)※愛しやは芦屋市にあり ・老人保健施設(愛しや80名) ・短期入所生活介護(ぽー愛20名、愛しや20名) ・通所介護(40名)認知症通所介護(9名)通所リハ(40名) ・居宅支援事業、訪問看護ステーション(三宮)、訪問介護ステーション(三宮) ・地域包括支援センター			
2 介護・看護職員数等(短期入所併設の所は合算した数)			
●介護・看護職員1名に対する入所者	1.66	名	
●介護・看護職員平均勤続年数	5.78	年	
●介護・看護職員平均年齢	38.9	歳	
●人材確保と育成の方針			
明倫グループとして3日間の新人合同研修後各拠点に配属されます。各ユニットに新人教育担当者がおり、新人育成マニュアルに沿って決め細やかに育成します。中途採用の方にはOJTにて教育担当者を中心に指導を徹底します。毎月月初に中途採用の方向けに法人の各規定の説明や感染症や虐待防止の研修を行い未経験の方にも安心して働いて頂けるよう工夫しています。外部の研修参加を奨励し、内部研修も1~2ヶ月毎に実施し全ての職員が参加し、グループワークなど通してコミュニケーションを活発に行っています。			
3 施設の方針・理念			
利用者満足・関係者満足・職員満足を目指し、地域に信頼される施設を作ります。			
4 施設の特徴			
ポートアイランドにある唯一の特別養護老人ホームです。三宮から近く交通の便も良い割りに、周りは海と緑に囲まれた落ち着いた環境で過ごして頂けます。全室個室。外観もペンション風な作りで大きな窓から日差しがはいり大変明るい施設です。室内、フロア全てに木のぬくもりが感じられる心地よい雰囲気です。			
5 ボランティア・研修・実習生の受け入れ			
近隣の神戸女子大学からは毎年介護福祉士・社会福祉士・栄養士の実習生を受け入れています。また神戸学院大学独自のスプリングボランティア・サマーボランティアを積極的に受け入れ、若い方々にも福祉を知って頂くきっかけとしています。中学生のトライやるウィークではデイサービスの利用者様と遠足に出かけ交流を深めています。行事やレクリエーション時には地域の婦人会や各種サークルの皆様にご協力頂いています。			
6 地域との連携(施設開放、協同行事等)			
夏祭りでは地域の方々に参加して頂き、大いに盛り上がっています。今年は地域・ボランティア合わせて100人以上の方々に参加して頂きました。また幼稚園や保育園の園児達との交流会も定期的に行っています。			
7 居室形態			
●種類	<input type="checkbox"/> 従来型	<input checked="" type="checkbox"/> 個室ユニット型	
●料金	居住費	2400円	食費 1600円
8 家族との協力(家族会・行事への参加等)			
季節毎の行事には可能な限りご家族にも参加して頂き、昼食を一緒に食べて頂いています。ふれあい喫茶や居酒屋なども必ずご家族にお知らせし、一緒に楽しんで頂いております。			

■サービス提供体制

入所条件
神戸市入所指針に従い、入所判定委員会にて入所者を決定しています
施設内自由度
居室以外の共用スペースが広く、自由に使っています。外出・外泊も届け出をして頂ければ自由です。面会時間は9~19時になっていますが時間外でも対応しています。おやつや飲酒なども特に規制はありません。
居室の環境
全室個室。備え付けのベッド、洗面、クローゼット、筆筒あり(一部トイレ付)全室明るく、障子やフローリングなど和の雰囲気です。
外出などの自由
届け出をして頂ければ自由です。本人の希望等により職員と一緒に散歩や買い物に出かけて頂けます。
身体拘束・虐待防止対策
身体拘束ゼロを徹底しています。また定期的に虐待防止の研修を行い、不適切ケアについて見直す機会を設けています。
食事
季節感のある献立、行事食を提供しています。ユニット毎に月2回選択食を実施。その際は調理士がユニットで調理し、作りたてを召し上げて頂けます。リクエストメニューでは利用者様に人気があるメニューを提供しています。
入浴
週2回以上のマンツーマン入浴を実施しています。希望により同姓介助も行っています。出来る限り、機械欲ではなく個浴に入ってもらえるよう支援しています。
排泄ケア
排泄チェック表を利用し、個々の排泄パターンを掴み、個別対応をモットーにしています。排泄用品も個々に合ったものを使用しています。
医療体制
6人の看護スタッフで早期異常発見が出来るよう体制を整えています。夜間はオンコールで看護師が電話で対応しています。東灘区の宮地病院が協力病院です。
ターミナルケアの実施
<input checked="" type="checkbox"/> 積極的に行う <input type="checkbox"/> 行う <input type="checkbox"/> 行わない 毎年退所される方の半数以上が施設での看取りを希望され実施してきました。職員・医師だけでなく家族とも協力し、穏やかに最期まで過ごして頂きます。
認知症ケア
ユニットケアの推進により、認知症の方にも出来るだけ穏やかな生活を送って頂けるよう配慮しています。職員の技術向上のため、認知症ケア専門士等の資格取得や研修受講の奨励を行っています。
アクティビティ
各フロアで行う昼食前の体操(30分程度)やリズム体操、書道クラブや茶道、月1回の食事レクリエーションなどできるだけ利用者様に楽しんで頂けるよう支援しています。

## 特別養護老人ホーム ぽー愛

### 総合評価

- ◎ とても高い意識のもとに運営されていると感じられた。自己評価も客観的にされていて、かえって厳しすぎると思うところもあり、努力をしながらも現状に満足しない姿勢に好感を覚えた。
- ◎ 1, 2年前に施設長が変わったが、先代が事務方で、組織運営をしっかりと構築した後で、相談員をしていた現施設長に代わり、運営システムがより血の通ったものとなったようだ。現施設長は現場主義で、施設の利用者や職員との距離が近く、職員からの信頼も厚いことがうかがえた。施設長ができるだけ各委員会に出席することで全体を把握し、常に職員に声をかけることで士気を高め、縦横の連絡がしっかりされているように思える。
- ◎ 職種間交流の機会もあり、施設全体がチームとして連携できるように取り組んでいる。

### 特筆すべき項目・取り組み

- ◎ 施設に入ったときまず思ったのが、施設特有のにおいがしなかったことだ。外観も室内も、見た目が綺麗で、清潔さも保たれていて、快適な空間であると感じられた。また施設でテリアの子犬を飼っていて、施設内を元気に駆け回っていて、大変可愛らしくみんなをなごませていた。利用者1人あたりの職員数も多く、ユニット制でより家族的な雰囲気であると思う。
- ◎ 運営面では、ISO など外部監査システムを導入していて、どの分野もマニュアルや指揮系統がはっきり文書化され、明確な運営体制である。また、職員全員が何かしらの委員会に属し、会議や研修に参加している。中には、職員が講師を務めることもあり、より身につく研修になるように工夫されている。
- ◎ 内部監査を実施していて、部署ごとに監査し合うことで、他部署の仕事の大変さが理解でき、全体の仕事がどのように回っているかの理解が深まる。内部監査を始めてからは、職員全体の仲が良くなったそうだ。

### 改善が必要な項目・ポイント

- ◎ 各方面でとても努力されていると感じられるが、やはり人材確保が難しいとのことなので、求人を出すときにもっと施設の良さをアピールしたり、研修や福利厚生の実施度を明記して、ここで働きたいと思えるような魅力的なPRをした方がよいのではないかなと思う。
- ◎ 食事は外部に発注しているが、高齢者にとって食事は何よりの楽しみなので、より高齢者の希望を取り入れられるようにしてほしい。

## 外部評価結果に対する施設の見解

この度、当施設が神戸市老人福祉施設連盟第三者評価を受審し、訪問調査員から総合的な所見を頂きました。頂きました所見を当施設で検討を行った結果は以下の通りです。

指摘頂きました点への対応のみならず、人材育成、安定した経営、サービスの質の向上をめざし奮闘していくこととします。

施設名           介護老人福祉施設 ぼー愛          

記入者           施設長          

### 当 施 設 の 見 解

当施設として、2つの見解をあげました。

- 1、食事は外部発注していますが、入居者様の要望に応える為に、月1回の食事レク、居酒屋レク、ユニットでの選択食(実演調理)を行っています。食事は、入居者様にとっても楽しみの一つである為、工夫を行っております。しかし、普通食が食べられない方もいらっしゃる為、食べられない方の対応を現在検討中です。
- 2、施設としてのPRでは、行事前に案内を出し、行事後はご家族様に様子を報告しています。行事や居酒屋レクでは、実際にご家族様も来られ一緒に参加されています。今後は、行事以外にも家族会を行う予定にしており、また地域の方にも交流の場を考えており、施設のご家族様だけでなく、地域の方とも繋がりを持ち、開かれた施設を目指し、PRしていきたいと思っております。

普段ご家族様から聞けない貴重な意見もあり、施設としてサービスの向上に努めて参りたいと思っております。